アメニティデザイン企業

DAIKEN

施工説明書・取扱説明書

施工業者様用・お施主様用

※この説明書には座卓・かまちの格納・組立方法及びお手入れ方法が記載されています。必ずお施主様にこの説明書をお渡しください。

掘こたつユニット座卓シリーズ

オールシーズンタイプ／ベーシックタイプ

仕　様

名称 ＼ 座卓デザイン	・伝統和座卓　・ナチュラルクラフト　・リーフスクウェア	シンプルフレーム
天板	天然木突板貼塗装仕上	
木枠	天然木塗装仕上	
脚	天然木塗装仕上	
かまち	天然木塗装仕上	シート張りMDF
炉箱	合板（内面カーペット貼）	
底面カバー（オールシーズンタイプ）	ループカーペット（洗濯可）	
断熱パネル（オールシーズンタイプ）	発泡ポリスチレン入り化粧紙貼合板	
すのこ（ベーシックタイプ）	天然木塗装仕上　裏面反射板（メッキ鋼板）	

もくじ

1. 安全上のご注意 ……1
2. 梱包部品の確認 ……3
3. 製品寸法図 ……5
4. 施工上のご注意 ……5
5. ご使用の前に ……8
6. 格納・保管方法 ……10
7. 知っておいていただきたいこと …11

ホルムアルデヒド発散区分資料

DAIKEN 掘こたつユニット座卓シリーズ	F☆☆☆☆（住宅部品表示ガイドラインによる）

この度はDAIKEN 掘こたつユニット座卓シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表の様になっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

規制対象外（F☆☆☆☆）

構成部位	内装仕上げ部分				下地部分			
	ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料		発散区分	認定番号
炉箱	—	—	—	—	不織布張合板	日本建材産業協会表示登録品	F☆☆☆☆	K-000020

規制対象外部位・告示対象外

座卓	規制対象外部位：規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用
かまち	規制対象外部位：規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用

●この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。

●この説明書に出てくる⚠**注意**や◇**施工上のご注意**は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。

■ふとんのおすすめサイズ

- 3×3尺：200×200cm程度
- 3×4尺：200×240cm程度
- 3×5尺：200×260cm程度
- 3×6尺：200×290cm程度

大建工業株式会社

掘座卓ST-110418

1. 安全上のご注意（必ずお守りいただきたいこと）

ダイケン堀こたつユニット座卓シリーズを長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

危険の定義とシンボルマーク

この説明書では、「注意事項」を以下のような定義で使用しています。

⚠ 警告
取扱を誤った場合、施工者または使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠ 注意
取扱を誤った場合、施工者または使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合

⚠警 告

電気工事士が電気工事を行う

電気工事は必ず電気工事士が行ってください。

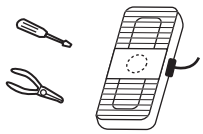
●この製品には電気工事が必要です。電気工事を一般の方が行うと施工中の感電、又施工不良による火災、感電等の危険があります。

強制

改造はしない

改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。

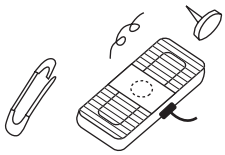
●火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または、当社指定の「お客さまご相談窓口」にご相談ください。



異物を入れない

保護網のすき間やカーペットヒーターにピンや針金などの金属物・異物を入れないでください。

●感電や異常動作してけがをすることがあります。



コードを乱暴に扱わない

コードを傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、たばねる、重いものを乗せる、挟み込むなどしないでください。

●コードが破損し、火災・感電の原因となります。

交流100V以外で使用しない

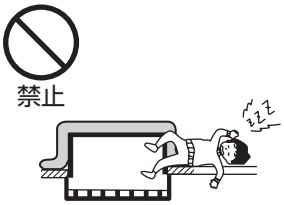
交流200Vや船舶などの電源・直流電源では使用しないでください。

●火災・感電の原因となります。

就寝用には使用しない

就寝用には使用しないでください。

●低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。


禁止

いたんだときは使用しない

コードやさし込みプラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。

●感電・ショート・発火の原因となります。

禁止

周囲の方が特に注意する！

低温やけどのおそれがあります。
次のような方がお使いの時は使用温度を「弱」などの低めにし、使用状態に異常がないか周囲の方が注意してください。

強制

- ●お子様・お年寄り．皮ふの弱い方
- ●ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方
- ●深酒をされた方・疲労の激しい方

周囲の方が特に注意する！

低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。
次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

●乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮ふ感覚の弱い方

強制

低温やけどについて

40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮ふの同じところが長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

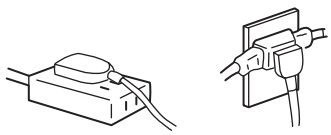
※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

⚠注 意

延長コードなどを使用しない

延長コード・分岐コンセントなどの使用やタコ足配線はしないでください。

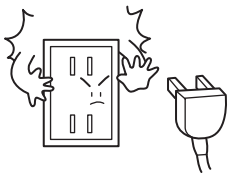
●電気容量が超え、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



同梱のコンセント以外使用しない

同梱の耐熱コンセント以外炉箱内に設置しないでください。

●火災の原因となります。



ぬらさない

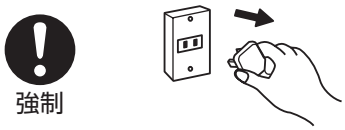
上ヒーターやカーペットヒーター、電子リモコンに水やお茶などをこぼさないでください。

●万一こぼれたときは、過熱のおそれがありますので、ただちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

使用時以外はプラグを抜く

外出時や使用時以外は、電子リモコンを「切」にしてさし込みプラグをコンセントから抜いてください。

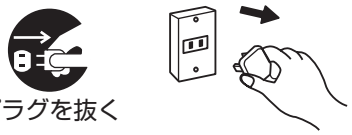
●けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



さし込みプラグを持って抜く

さし込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のさし込みプラグを持って引き抜いてください。

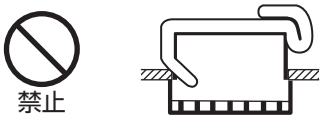
●感電やショートして発火することがあります。



こんな使いかたをしない

ふとんをやぐらの中に押し込んで使用しないでください。

●火災の原因となります。



衣類を中に入れない

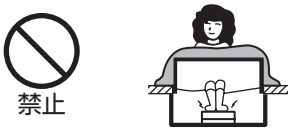
座布団や衣類などを中に入れたり洗濯物などを乾燥しないでください。

●火災の原因となります。

ヒーターをはずして使用しない

上ヒーターをカーペットヒーターの上に取り付けたり、カーペットヒーターをはずして使用しないでください。

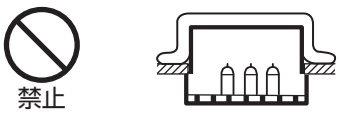
●やけどや感電の原因となります。



危険物を置かない

スプレー缶などを掘コタツ内に置かないでください。

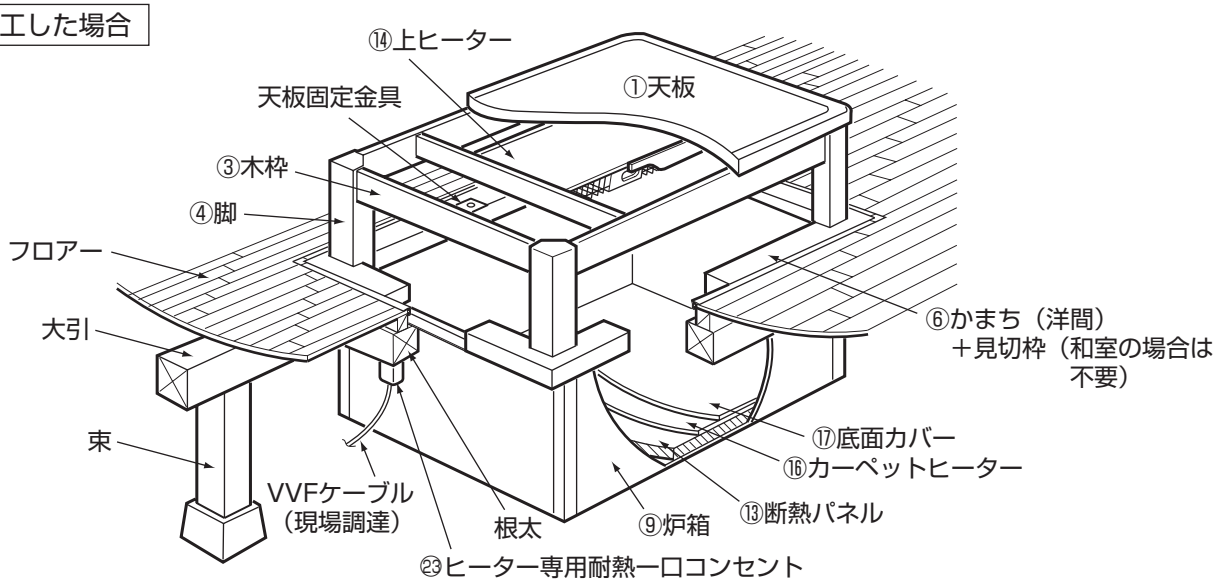
●爆発や火災の原因となります。



コードが上ヒーターに触れた状態で使用しない。	カーペットヒーターに底面カバー以外のふとんなどを掛けない。指定カバー以外を使用すると火災の原因となります。	やぐらの中に入り込んで使用しない。	ヒーターを机の下に取り付けて使用しない。	上ヒーターを下に置いて使用しない。
他のヤグラコタツなど他の熱器具と併用しない。	上ヒーターのみでヤグラコタツとして使用しない。	ヒーターをスミに寄せて取り付けない。	炉箱の中に灰を入れない。	断熱パネルを上げたままで使用しない。
ヒーターを落としたり強い衝撃を加えない。	天板の上には乗らない。	すのこを外して使用しない。 ※やけどや火災のおそれがあります。	すのこを上げてヒーターを使用しない。 2枚とも上げる　1枚だけ上げる	

2. 梱包部品の確認<オールシーズンタイプ>

洋室に施工した場合

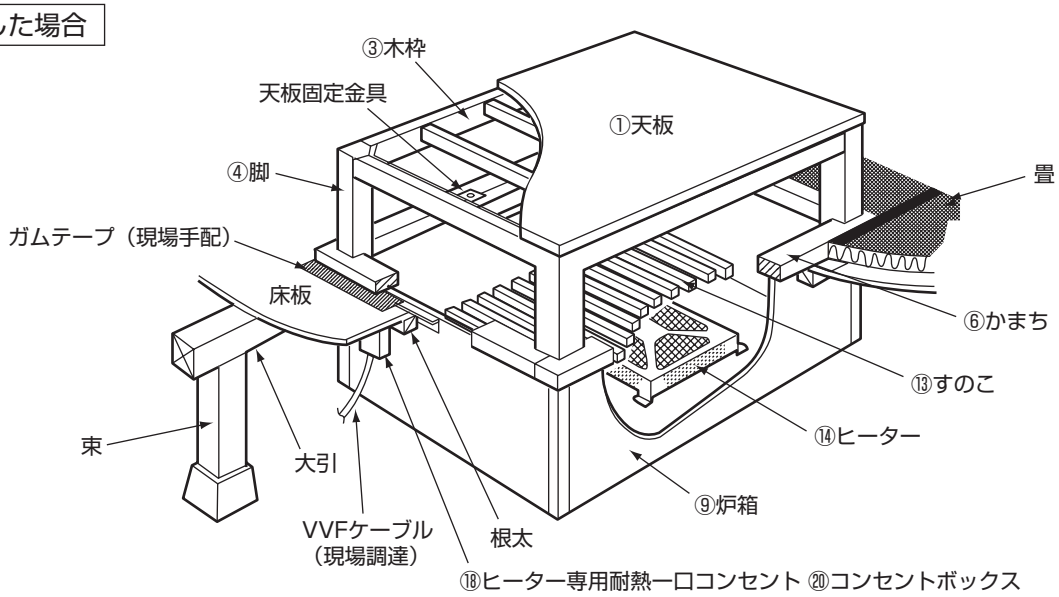


※専用のコンセント、ヒーター以外は使用しないでください。

		部材・部品名		数量 3×4	数量 3×5	数量 3×6	備考
座卓	①	天板		1	1	1	
	②	リボン		1	1	1	同梱
	③	木枠（天板固定金具付）		1	1	1	シンプルフレームは天板固定金具が付いてません。
	④	脚		4	4	4	
	⑤	脚取付ネジ	シンプルフレーム　十頭M8×50mm	4	4	4	
			伝統和座卓　ナチュラルクラフト リーフスクウェア　十頭M8×55mm	4	4	4	
かまち	⑥	かまち		4	4	4	長手×2　短手×2
	⑦	かまち連結ネジ、ナット	ネジ：十頭M6×80mm マルナット：十頭M6×10×30mm	4	4	4	
	⑧	脚固定金具　トラスM6×15mm付き		4	4	4	
オールシーズン炉箱	⑨	炉箱		1	1	1	
	⑩	炉箱吊金具		4	4	4	長手×2　短手×2
	⑪	炉箱吊金具取付ネジ		18	20	22	
	⑫	炉箱取付木ネジ	十皿頭M 4 ×16mm	10	12	14	
	⑬	断熱パネル		1	2	2	
	⑭	上ヒーター（3'×4'：K-AS610H 3'×5'、3'×6'：K-AS600H）		1	1	1	ヒーター梱包内
	⑮	上ヒーター固定ネジ	十ナベ頭M 4 ×25mm	4	4	4	ヒーター梱包内
	⑯	カーペットヒーター（3'×4'：K-AS34・3'×5'：K-AS35 3'×6'：K-AS36）		1	1	1	ヒーター梱包内
	⑰	底面カバー		1	1	1	ヒーター梱包内
	⑱	リモコン・ターミナルBOX		1	1	1	ヒーター梱包内
	⑲	コードホルダー		2	2	2	ヒーター梱包内
	⑳	コードホルダー固定ビス	3.1×13mm	2	2	2	ヒーター梱包内
	㉑	ヒートン（掛金具）		2	2	2	ヒーター梱包内
	㉒	コード掛け		2	2	2	ヒーター梱包内
	㉓	ヒーター専用耐熱一口コンセント		1	1	1	コンセントセット内
	㉔	コンセント取付ネジ	十ナベ頭M 4 ×12mm	2	2	2	コンセントセット内
	㉕	コンセントボックス		1	1	1	コンセントセット内
	㉖	コンセントボックス取付ネジ	十皿頭M 4 ×10mm	2	2	2	コンセントセット内

2. 梱包部品の確認<ベーシックタイプ>

和室に施工した場合

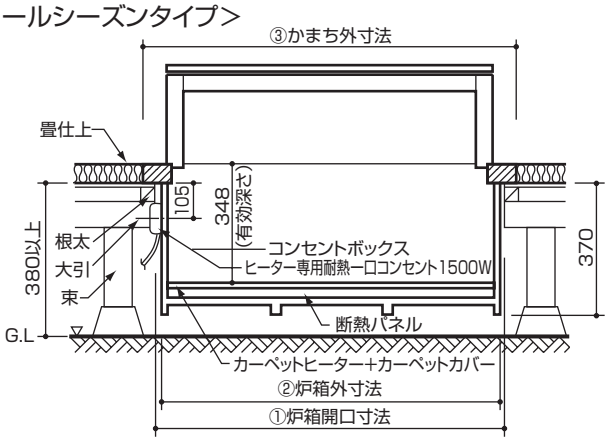


※専用のコンセント、ヒーター以外は使用しないでください。

		部材・部品名		数量 3×3 3×3浅	数量 3×4 3×4浅	数量 3×5	数量 3×6	備考
座卓	①	天板		1	1	1	1	
	②	リボン		1	1	1	1	同梱
	③	木枠（天板固定金具付）		1	1	1	1	シンプルフレームは天板固定金具が付いてません。
	④	脚		4	4	4	4	
	⑤	脚取付ネジ	シンプルフレーム　十頭M8×50mm	4	4	4	4	
			伝統和座卓　ナチュラルクラフト リーフスクウェア　十頭M8×55mm	4	4	4	4	
かまち	⑥	かまち		4	4	4	4	長手×2　短手×2
	⑦	かまち連結ネジ、ナット	ネジ：十頭M6×80mm マルナット：十頭M6×10×30mm	4	4	4	4	
	⑧	脚固定金具　トラスM6×15mm付き		4	4	4	4	
ベーシック炉箱	⑨	炉箱		1	1	1	1	
	⑩	炉箱吊金具		4	4	4	4	長手×2　短手×2
	⑪	炉箱吊金具取付ネジ		16	18	20	22	
	⑫	炉箱取付木ネジ	十皿頭M4×16mm	8	10	12	14	
	⑬	すのこ		2	2	2	2	
	⑭	ヒーター（3'×3'、3'×3'浅、3'×4'、3'×4'浅：K-RS550H / 3'×5'、3'×6'：K-RS110H）		1	1	1	1	ヒーター梱包内
	⑮	ヒーター脚固定ネジ	十ナベ頭M4×12mm	4	4	4	4	ヒーター梱包内
	⑯	ヒートン（掛金具）		1	1	1	1	ヒーター梱包内
	⑰	コード掛け		1	1	1	1	ヒーター梱包内
	⑱	ヒーター専用耐熱一口コンセント		1	1	1	1	コンセントセット内
	⑲	コンセント取付ネジ	十ナベ頭M4×12mm	2	2	2	2	コンセントセット内
	⑳	コンセントボックス		1	1	1	1	コンセントセット内
	㉑	コンセントボックス取付ネジ	十皿頭M4×10mm	2	2	2	2	コンセントセット内

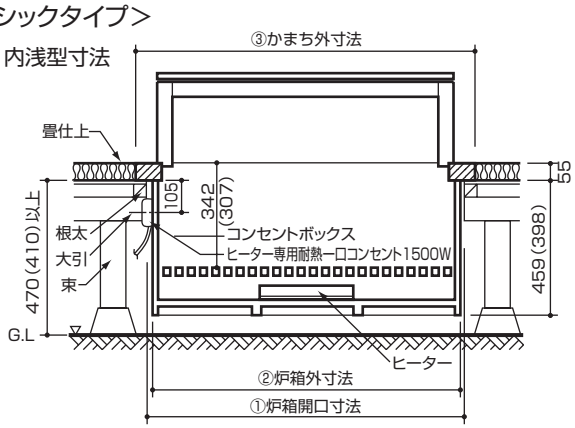
3. 製品寸法図

＜オールシーズンタイプ＞



＜ベーシックタイプ＞

※(　)内浅型寸法



(単位：mm)

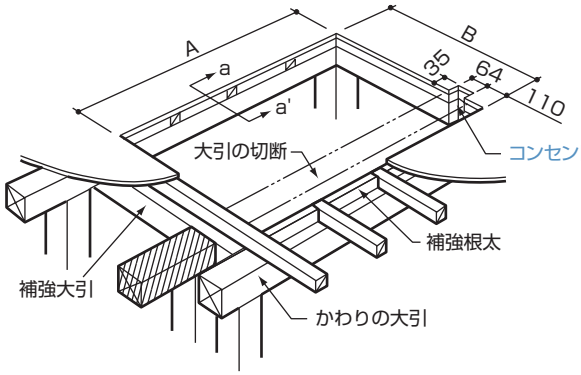
	寸　法		3'×3'浅、3'×3'	3'×4'浅、3'×4'	3'×5'	3'×6'
①	炉箱開口寸法		845×845	845×1140	845×1430	845×1725
②	炉箱外寸法		831×831	831×1126	831×1416	831×1711
③	かまち外寸法	関東間	875×875	875×1170	875×1460	875×1755
		関西間	950×950	950×1245	950×1535	950×1905
		洋　間	886×886	886×1189	886×1492	886×1795

4. 施工上のご注意

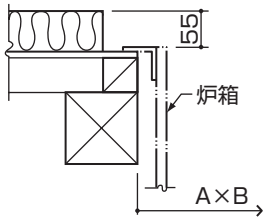
1. 床下の施工方法

※床がねじれていますと、かまちがガタついたり、天板が傾いたりしますので必ず水平を出してください。
※床下浸水の恐れがある場合は、ブロック、モルタル等にて囲んでください。
※根太・大引を切断する場合は、かわりの根太・大引で補強してください。
※寒冷地や床下が吹き通しの場合は、オプション品の「気密・断熱セット」を使用してください。(別売り)
　炉箱と地面との間には、防湿のため10mm以上の空隙を設けてください。

和室(畳)



a - a' 断面

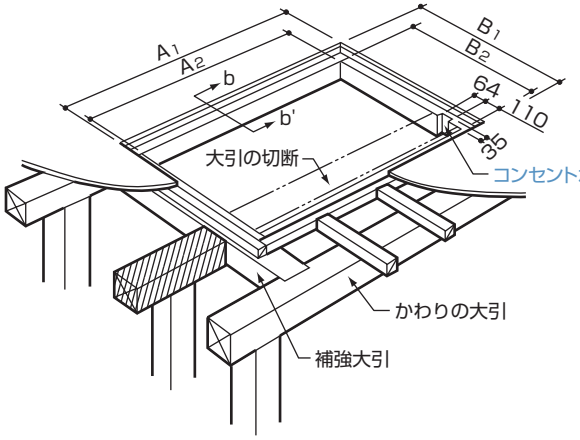


(単位：mm)

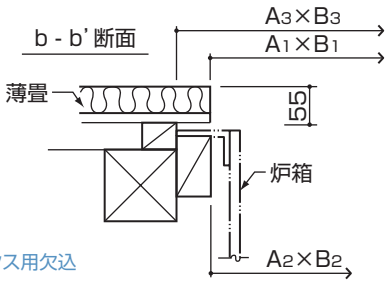
	3'×3'	3'×4'	3'×5'	3'×6'
A	845	1140	1430	1725
B	845	845	845	845

和室(薄畳)

■ ご使用のかまちサイズをご確認ください。
(関東間用かまちまたは関西間用かまち)



b - b' 断面



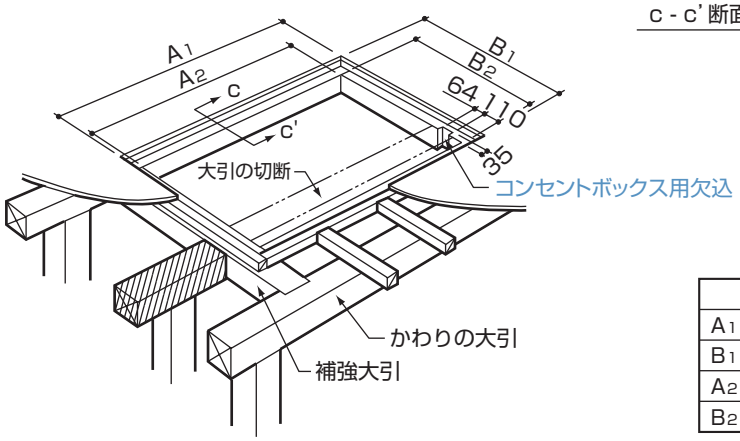
(単位：mm)

		3'×3'	3'×4'	3'×5'	3'×6'
関東間	A1	877	1172	1462	1757
	B1	877	877	877	877
関西間	A1	952	1247	1535	1907
	B1	952	952	952	952
A2		845	1140	1430	1725
B2		845	845	845	845
A3		881	1176	1466	1761
B3		881	881	881	881

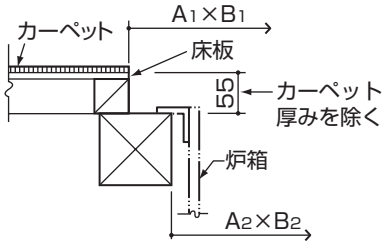
4. 施工上のご注意（P5のつづき）

カーペット仕上

■ 関西間用かまちを使用してください。
（※洋間かまちを使用されるとコンセントボックス用の欠込がとれなくなります。）



c - c' 断面

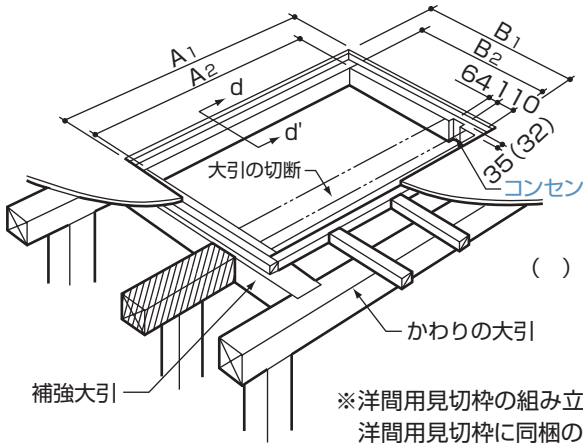


（単位：mm）

	3'×3'	3'×4'	3'×5'	3'×6'
A1	950	1245	1535	1905
B1	950	950	950	950
A2	845	1140	1430	1725
B2	845	845	845	845

フローリング仕上

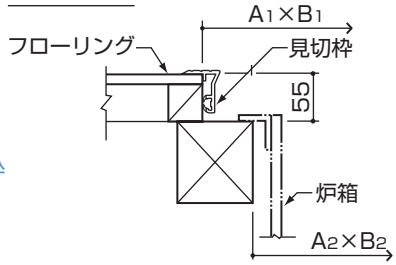
■ 洋間用かまちと洋間用見切枠を必ずセットでご使用ください。



（　）内寸法は3'×3'

※洋間用見切枠の組み立てについては、洋間用見切枠に同梱の説明書をご覧ください。

d - d' 断面

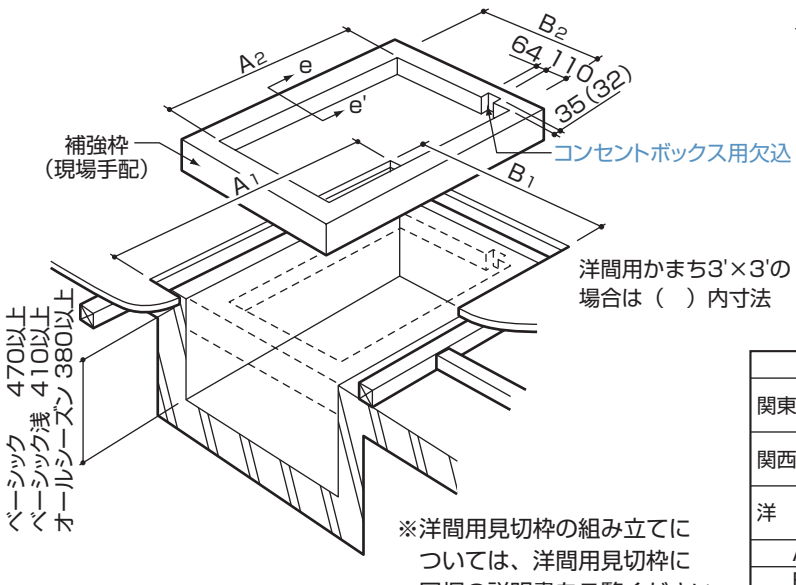


（単位：mm）

	3'×3'	3'×4'	3'×5'	3'×6'
A1	909	1212	1515	1818
B1	909	909	909	909
A2	845	1140	1430	1725
B2	845	845	845	845

RC造

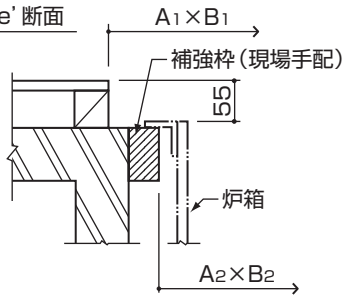
■ ご使用のかまちサイズをご確認ください。（関東間用かまち・関西間用かまち・洋間用かまち）
■ 洋間用かまちの場合は洋間用見切枠を必ずセットでご使用ください。



洋間用かまち3'×3'の場合は（　）内寸法

※洋間用見切枠の組み立てについては、洋間用見切枠に同梱の説明書をご覧ください。

e - e' 断面



（単位：mm）

		3'×3'	3'×4'	3'×5'	3'×6'
関東間	A1	877	1172	1462	1757
	B1	877	877	877	877
関西間	A1	952	1247	1535	1907
	B1	952	952	952	952
洋　間	A1	909	1212	1515	1818
	B1	909	909	909	909
A2		845	1140	1430	1725
B2		845	845	845	845

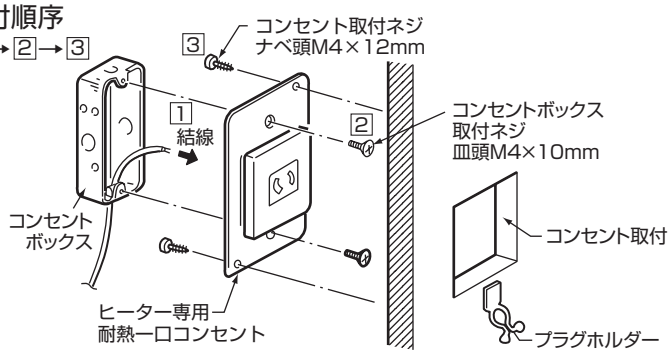
4. 施工上のご注意（P6のつづき）

2. 電気の配線方法

⚠警告 必ず電気工事資格者にご依頼ください。

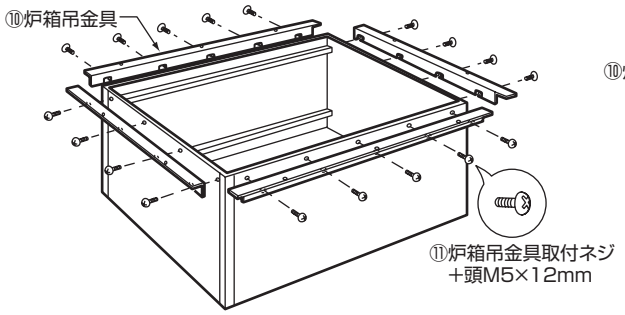
◇炉箱内コンセントの位置に合わせ、分電盤からの専用回路として定格100V・1500W以上の電源用VVFケーブルを引出しておいてください。
◇右図の順序でコンセントを取り付けてください。
※コンセントは同梱の耐熱一口コンセント以外は、ご使用にならないでください。

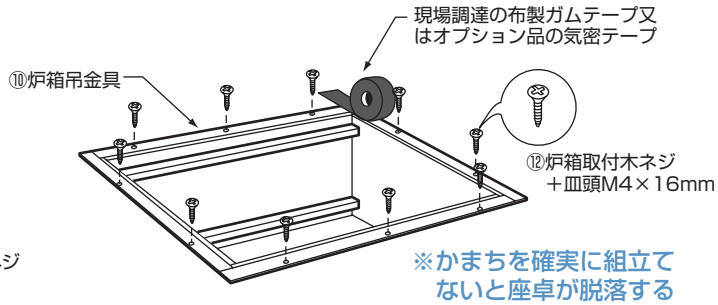
取付順序
1→2→3



3. 炉箱の取り付け方法

◇炉箱吊金具を炉箱上部に取り付け、躯体に木ネジ止めしてください。
◇上から隙間のないように布製のガムテープ（現場手配）で四周を貼ってください。
オプション品の気密・断熱セットの気密テープ（アルミテープ）を使えば気密性能がアップします。
※寒冷地でさらに保温効果を高めたい時は、オプションの「気密・断熱セット」か市販の断熱材でまわりをおおってください。

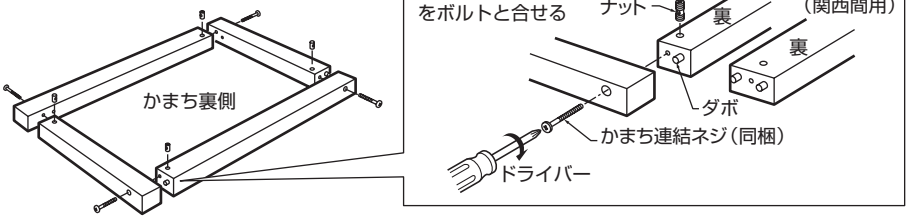




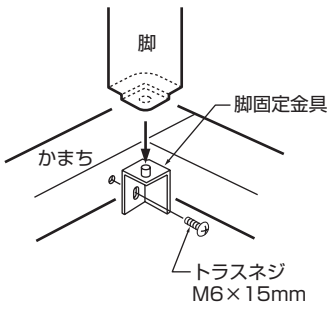
※かまちを確実に組立てないと座卓が脱落するおそれがあり危険です。

4. かまちの組立方法

◇かまちを裏返しにして、かまち連結ボルトで組立ててください。
◇かまちを床開口部にはめ込んでください。（炉箱内コンセント上部に、コンセント注意シール（かまちに貼付済）がくるようにしてください。）
※かまちの厚みが足りない時は、下に当て木（現場手配）を貼り、調整してください。

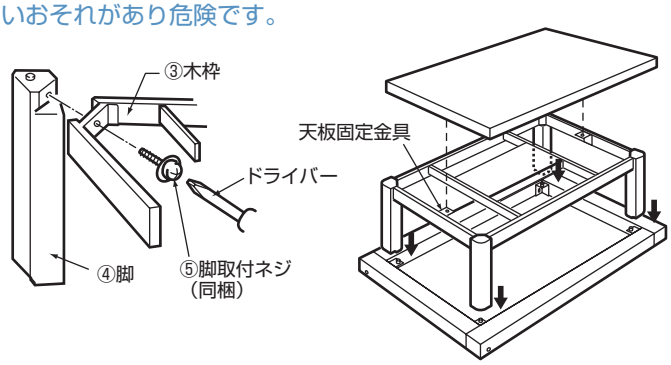


◇脚固定金具を取り付けてください。（4個）

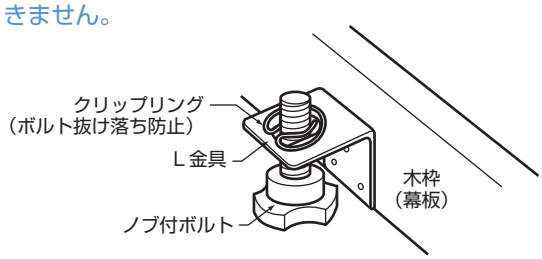


5. 座卓の組立方法

◇天板と木枠を外してから木枠の上下に注意して下図のように脚を確実に木枠に固定してください。
※木枠の上下を間違えると、又脚を確実に固定しないと座卓がかまちから脱落するおそれがあり危険です。
※天板と木枠を外さずに脚を固定すると脚を確実に固定できないおそれがあり危険です。



◇天板と木枠を固定してください。
※シンプルフレームには付いてません。
※クリップリングは取り外さないでください。
※こたつ布団をご使用の時は、天板を固定する事はできません。



◇座卓をかまちの四隅に合わせて設置ください。
座卓の脚底の穴と脚固定金具の凸部を嵌合させてください。

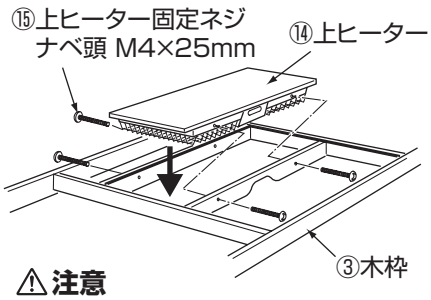
5. ご使用の前に

ヒーターの取付方法＜オールシーズンタイプ＞

※詳しくはヒーターに添付の取扱説明書をお読みください。

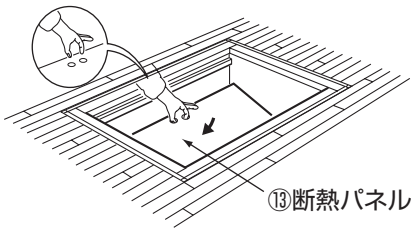
※差し込みプラグ及びコンセントは同梱の耐熱タイプ以外は使用しないでください。
※火災や事故の原因となります。

●上ヒーターを木枠上から入れ、付属のネジで取付けてください。



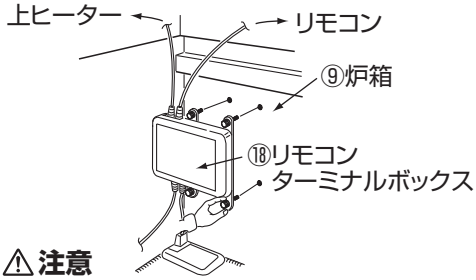
⚠注意
付属のビスで必ず固定してください。ヒーターが脱落する恐れがあります。

●炉箱底面には必ず付属の断熱パネルを敷いてください。（この上にカーペットヒーターを置きます）



※座卓に同梱のリボンを付けておくと、断熱パネルが上げやすくなります。

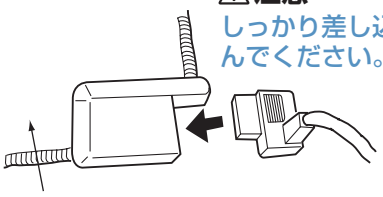
●ターミナルBOXを炉箱の取付け穴にビスを手回しして取付けてください。



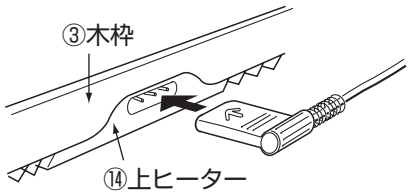
⚠注意
ビスは手回しで、しっかり固定してください。固定しないまま使用すると火災の原因となります。

●カーペットヒーターを断熱パネルの上に置きプラグを接続してください。

⚠注意
しっかり差し込んでください。

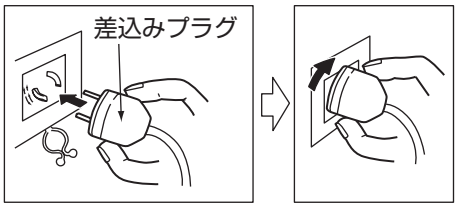


●上ヒーターにプラグを接続してください。



⚠注意
しっかり差し込んでください。

●差し込みプラグは回転し、必ずロックしてご使用ください。

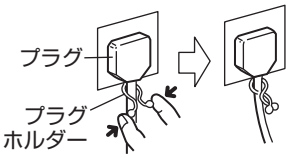


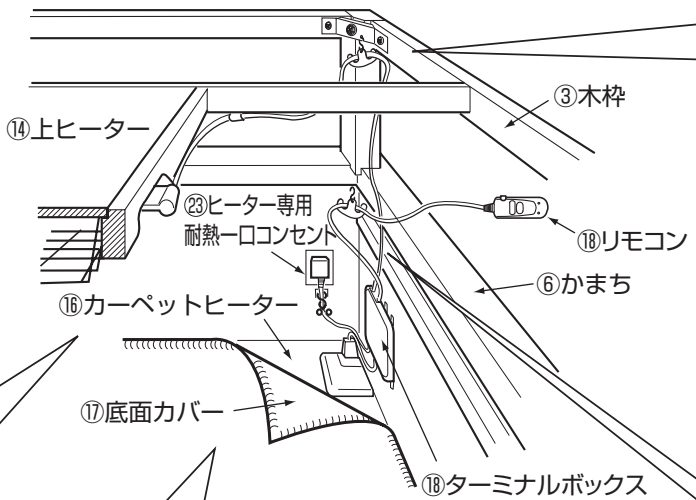
プラグを右にまわすとロックされます。

必ず専用のヒーターをご使用ください。

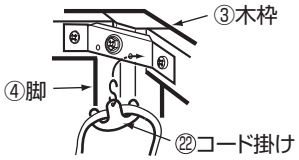
※図のようにコードを木枠やかまちに固定してください。

●プラグをプラグホルダーで保持し、足にひっかからないように炉箱に沿わせてください。

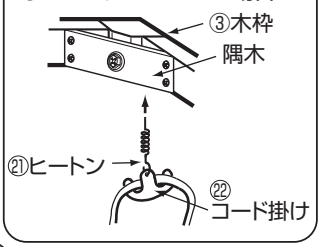


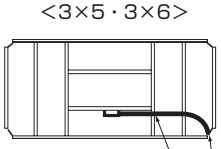


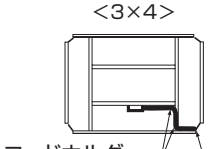
●シンプルフレーム以外の場合



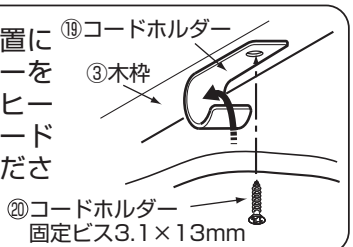
●シンプルフレームの場合

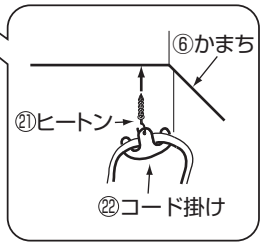






木枠の図の位置にコードホルダーを取り付け、上ヒーターからのコードを固定してください。





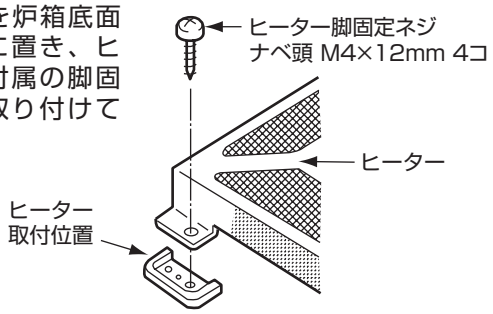
5. ご使用の前に（P8のつづき）

ヒーターの取付方法＜ベーシックタイプ＞

※詳しくはヒーターに添付の取扱説明書をお読みください。

※差し込みプラグ及びコンセントは同梱の耐熱タイプ以外は使用しないでください。
※火災や事故の原因となります。

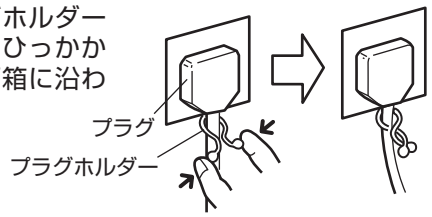
●ヒーターを炉箱底面取付位置に置き、ヒーターに付属の脚固定ネジで取り付けてください。



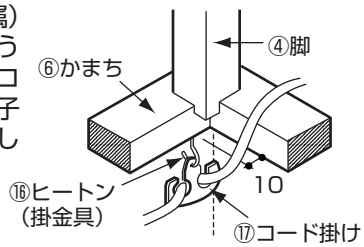
●コードをコードホルダーで保持してください。

※コードがヒーターに触れると火災の原因となります。

●プラグをプラグホルダーで保持し、足にひっかからないように炉箱に沿わせてください。



●ヒートン（ヒーターに付属）を先端が炉箱側を向くようかまち裏面に取り付け、コード掛けを取り付けて電子リモコンのコードを固定してください。

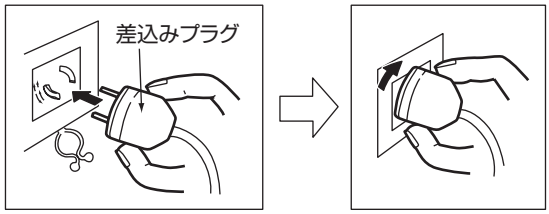


コード掛けの通し方

コードをヒートンの位置で丸孔におし込む

コードをU字型にし、もう一方のコードをおし込む

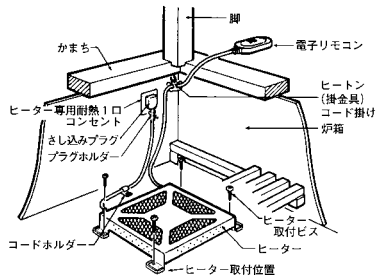
●差し込みプラグは回転し、必ずロックしてご使用ください。



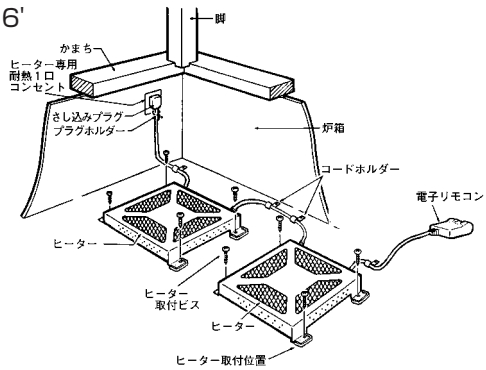
プラグを右にまわすとロックされます。

必ず専用のヒーターをご使用ください。

3'×3'、3'×3'浅
3'×4'、3'×4'浅　K-RS550H



3'×5'、3'×6'
K-RS110H

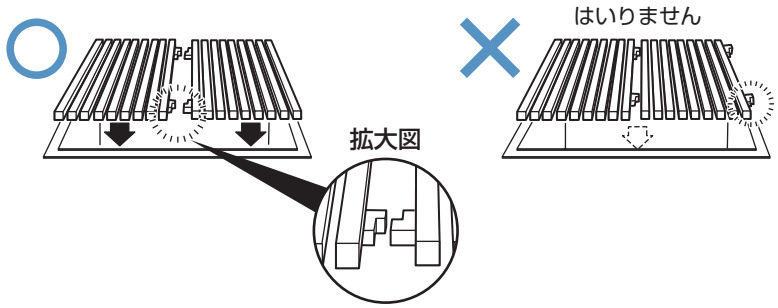


※リモコンは必ず外に出して使用してください。高温により安全装置が作動し、ヒーターが消えます。

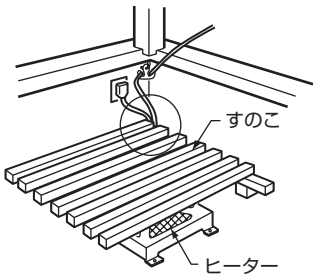
すのこの取付方法＜ベーシックタイプ＞

※すのこなしで使用するとやけどのおそれや火災の原因となり危険です。

●すのこ裏面の反射板がヒーターの上にくるように取り付けてください。
特に3'×3'、3'×4'の場合、すのこの向きに注意してください。



●ヒーターのコードはすのこ端の桟の間を通し、炉箱にそわせてください。

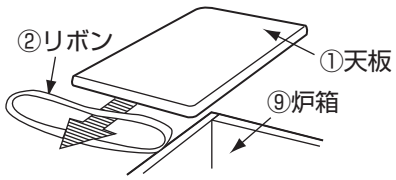


6. 格納・保管方法

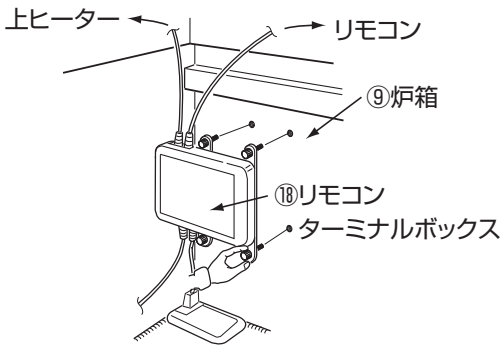
座卓・かまちの格納方法

⚠注意 ヒーターのさし込みプラグを必ずコンセントから抜いてください。

1. 座卓を天板、木枠、脚に分解します。
2. 脚固定金具を外し、かまちを分解します。
3. <オールシーズンタイプ>
   断熱パネルを取り出します。
   <ベーシックタイプ>
   すのこを取り出します。



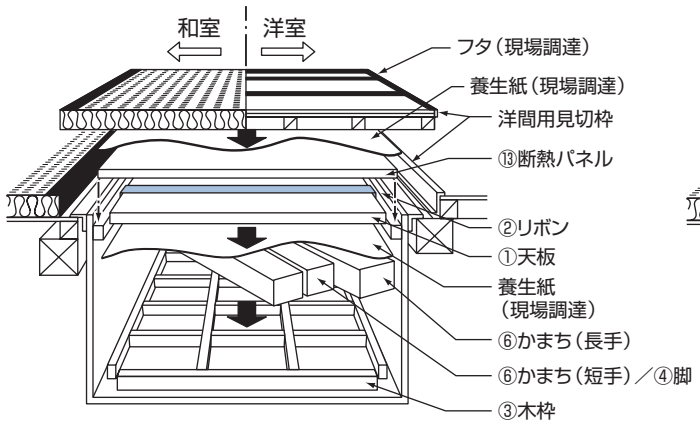
4. <オールシーズンタイプ>
   ヒーターとターミナルボックスを取り出します。
   ※ターミナルボックスと上ヒーターとカーペットヒーターは、一緒に湿気の少ない場所へほこりやゴミが入らないように保管してください。
   <ベーシックタイプ>
   ヒーターを取り出します。



5. 分解したかまち、脚、木枠、天板を脚固定金具で傷がつかないよう紙等で保護して炉箱に納めます。
   ※天板には必ずリボンを取り付けてください。付け忘れると天板を引き上げられません。
6. <オールシーズンタイプ>
   受け桟に断熱パネルをのせます。(断熱パネルが畳(フタ)受けとなります。)
   <ベーシックタイプ>
   すのこ受にすのこをのせます。(すのこが畳(フタ)受けとなります。)

<オールシーズンタイプ>

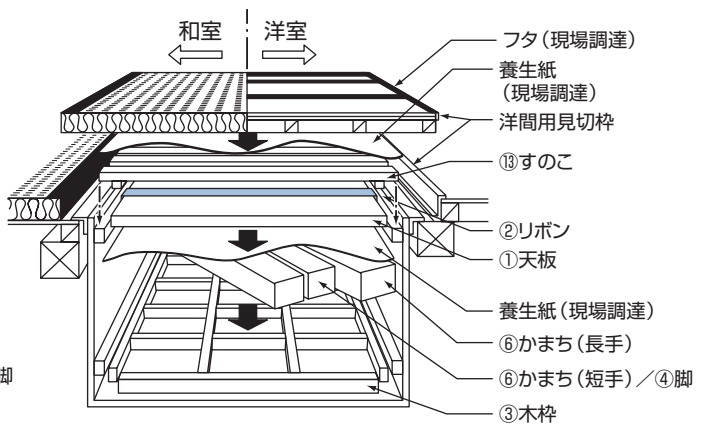
関東／関西間かまち使用の場合



洋間かまち使用の場合

<ベーシックタイプ>

関東／関西間かまち使用の場合



洋間かまち使用の場合

ヒーターの保管方法

炉箱内から取り外し、ブラシ等で表面のほこりをはらい、購入時の商品が入っていた箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。

※次のシーズンに使用する時は、ご使用の前にヒーターの作動、コードのキズや破れ、さし込みプラグが異常に熱くなったりしないか点検してからご使用ください。

7. 知っておいていただきたいこと

●熱い容器を天板の上に直接置かないでください。
直接置くと、白い跡が付くことがあります。

●陶器などの食器を天板の上に直接置かないでください。
直接こするとキズが付きます。コースターなどを敷いてください。

●コタツ上にて作業される場合は、カッティングマット等を敷いて天板にキズがつかない様にしてください。

●耐荷重（耐荷重は以下となっていますが、原則人が乗ったりしないでください。）
・天板……60kg
・炉箱底面……60kg
・断熱パネル／スノコ……60kg

お手入れの方法

プラグをコンセントから抜き、ヒーターがさめてからお手入れしてください。

●炉箱やヒーターのホコリ、ゴミなどは火災や事故の原因となります。
週に一度は掃除機で取除いてください。

●座卓やヒーターの表面が汚れた場合は、柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤で行ってください。
シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。

●長期間座卓・かまちを収納される場合は、湿気対策として、定期的に炉箱内を換気してください。
ご一緒に市販の除湿剤の使用をおすすめします。（除湿剤も定期的に交換してください。）
換気されないと床下の湿気等により、炉箱内の金具がさびたり、炉箱・座卓・かまちにカビが発生する恐れがあります。

ご注意
本製品の仕様については製品改良のため、連絡なしに一部変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

<オールシーズンタイプ>

冬

冬や秋など、寒い時期はふとんをかけてこたつとして使用。熱効率がよいので電気代が節約できます。

夏

夏はひややかに掘座卓としてお使いになれます。

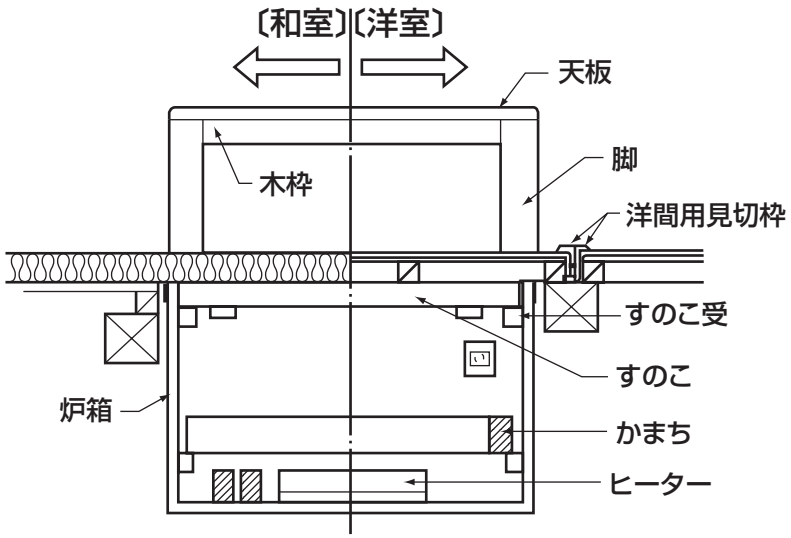
秋

春先や秋口など、まだ肌寒い時期は、簡易暖房として足下のホットカーペットを使えばふとんなしでもあたたか。

⚠ 注意 外出時や使用しない時は電子リモコンを「切」にして、さし込みプラグを抜いてください。

座卓として使用の場合

※格納・保管方法はP.10を参照してください。



⚠ 注意 ヒーターのさし込みプラグを必ずコンセントから抜いてください。

※図はベーシックタイプです。

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品

掘こたつユニット　※ヒーターは除く

■保証期間

引渡し後2年とさせていただきます。弊社商品の引渡完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間を経過した製品においても、修理可能なものは、有償にて修理を承ります。

■保証期間内でも以下の場合は有料となります。

①建物の設計・施工に起因する場合
②自然現象・周辺環境等の不可抗力に起因する場合
③建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する場合
④入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する場合
⑤経時変化による通常一般的な当該保証対象製品の色褪色、汚れ、劣化、磨耗など
⑥製造時に実用化されていた技術では予測する事が不可能な事象に起因する場合
⑦その他当該不具合品の発生が弊社の責によらない場合

ご相談窓口について　●製品に関するお取り扱い、補修、工事などのご相談は、工務店へ。●DAIKENへ直接ご相談される場合は、下記窓口へお願いします。

製品に関するお問い合わせご相談

DAIKENお客様センター

0120-787-505
（フリーダイヤル）

● 携帯・PHSからは
TEL 0570-064-876へお電話ください。

● 受付時間…平日9:00～17:00
（土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています）

修理に関するお問い合わせご相談

ダイケンホーム&サービス株式会社

06-4257-3121

● 受付時間…平日9:00～17:00
（土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています）

修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ
部品のネット販売サイトです。

http://www.daiken.jp/service/

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶ ▶▶▶▶ DAIKENパーツショップ

ご相談窓口における個人情報のお取扱い

大建工業株式会社及び大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（大建工業株式会社プライバシーポリシーに関しましては、当社ホームページに掲載しております。）尚、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただく時のためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

北海道営業部		**首都圏営業部**	
札幌営業所	☎(011)207-5330	東京営業所	☎(03)6271-7731
札幌特販営業所	☎(011)207-5330	横浜営業所	☎(045)222-4781
旭川営業所	☎(0166)24-1377	千葉営業所	☎(043)287-8491
函館事務所	☎(0138)47-7191	多摩営業所	☎(042)571-3434
帯広事務所	☎(0155)25-8421	水戸営業所	☎(029)248-8511
東北営業部		静岡営業所	☎(054)288-3881
盛岡営業所	☎(019)636-1161	浜松営業所	☎(053)458-5751
仙台営業所	☎(022)243-6621	山梨事務所	☎(055)275-7931
東北特販営業所	☎(022)243-6621	我孫子事務所	☎(04)7183-4070
青森営業所	☎(017)735-8811	相模原事務所	☎(042)770-9130
郡山営業所	☎(024)946-7211	**中京営業部**	
秋田事務所	☎(018)862-4441	名古屋営業所	☎(052)205-5811
山形事務所	☎(023)632-2711	名古屋特販営業所	☎(052)205-5811
関東営業部		三重営業所	☎(059)226-7073
埼玉営業所	☎(048)669-0660	岐阜事務所	☎(058)246-6752
宇都宮営業所	☎(028)621-6431	三河事務所	☎(0564)65-8681
群馬営業所	☎(027)321-5511	**北陸営業部**	
新潟営業所	☎(025)285-5887	金沢営業所	☎(076)262-3211
長野営業所	☎(026)222-6311	北陸特販営業所	☎(076)262-3211
長岡営業所	☎(0258)33-5734	富山事務所	☎(076)429-7250
熊谷事務所	☎(048)527-5601	福井事務所	☎(0776)26-8508
松本事務所	☎(0263)40-0370		

近畿営業部		**九州営業部**	
大阪営業所	☎(06)6452-6200	福岡営業所	☎(092)413-2345
大阪特販営業所	☎(06)6452-6220	福岡特販営業所	☎(092)413-2345
リモデル営業所	☎(06)6452-6171	熊本営業所	☎(096)372-5211
京都営業所	☎(075)341-8151	南九州特販営業所	☎(096)372-5211
兵庫営業所	☎(078)321-1822	鹿児島営業所	☎(099)254-8300
沖縄営業所	☎(098)879-4916	北九州事務所	☎(093)522-1224
和歌山事務所	☎(073)473-8090	長崎事務所	☎(0957)35-0161
中国営業部		大分事務所	☎(097)533-8701
広島営業所	☎(082)505-2525	宮崎駐在	☎(0985)26-5908
広島特販営業所	☎(082)505-2525	**東部住宅営業部**	☎(03)6271-7721
岡山営業所	☎(086)262-2271	**集合住宅営業部**	☎(03)6271-7751
岡山特販営業所	☎(086)262-2271	工事建材課	☎(03)6271-7766
山口事務所	☎(083)974-0303	**リモデル営業部**	☎(03)6271-7761
福山駐在	☎(084)924-7196	**リテール営業部**	☎(03)6271-7755
四国営業部		**西部住宅営業部**	☎(06)6452-6232
高松営業所	☎(087)866-6260	集合住宅営業1・2課	☎(06)6452-6243
高松特販営業所	☎(087)866-6260	工事建材課	☎(06)6452-6245
松山営業所	☎(089)934-7585	**住機製品事業部 営業課**	☎(0763)82-5882
徳島営業所	☎(088)624-4210		
高知駐在	☎(088)885-6202		

2010.10 現在

メモ